

市議団ニュース

連絡先

2015年11月8日号

杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058

石田利春 52-7260 平間益美 23-9519

【議員団控室（市役所4F）の住所・久喜市下早見85-3】

「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

要望書の前文では、安倍政権が強行した戦争法について、「立憲主義にも、国民の声にも反するもの」とし、「地方自治も市民の暮らしも平和でこそ成り立つ」と強調しています。

【おもな項目の一部】

- 1 生活保護費削減に市が補助を
- 2 県立小児救急医療センターの現在地に必要な機能を残すよう県に働きかけること。
- 3 特養ホームに「多床室」を設けるよう要望すること。
- 4 国保会計から一般会計に繰り出すことを止めること。
- 5 デマンドバスは、エリア外にも運行すること。帰りはタクシーも活用できる便利な仕組みに
- 6 理科大問題は、「市民合意と環境」を大事にしていくこと。



11月2日、日本共産党久喜市委員会と市議団は、田中市長と懇談をし、「2016年度予算要望書」を手渡しました。

内容は「憲法を生かし、暮らしをまもる」から「医療・福祉の充実」「安全・安心の生活環境」「教育・文化・スポーツ」「地域経済の振興」「平和」などの各分野にわたっており、184項目に及びます。

これらはすべて市民の皆さんからの要望をまとめたものです。市長との懇談では、「安倍政治のもとで、社会保障の改悪という荒波から市民生活をまもる防波堤の役割を果たしてほしい」と要望をしました。また、参加者からは国保、介護や理科大撤退後のまちづくりなど、おもな項目について意見をのべました。

2016年度

日本共産党久喜市委員会・議員団

予算要望書を提出しました

念願の病児保育室

10月からオープン

土屋小児科病院（中央3）内に、病児・病後児保育室「つりーはうす」が、10月1日からオープンしました。

お子さんが病気や病後回復期には、保育園・幼稚園・小学校で集団生活を送れない時があります。このような時でも保護者の方が仕事を休めず面倒を見られない場合、一時的に家族の代わりに預かってもらえる施設です。

専門の保育士1名、看護師1名が対応し、緊急時には、同意書に基づき保育室から外来受診も可能で、利用出来るお子さんは、現在、保育施設・幼稚園・小学校に通所している満6ヶ月以上、小学校3年生までです。



病児室
安心感のあるしっかりした「感染症対策」保育室や他のお部屋とは独立しており他の部屋を通ることなくおトイレに行けます。

1日4人定員で連続7日以内、月（土曜日、8:30～17:30まで、利用料は1日2千円（市民税非課税、生活保護世帯は無料）、市外の方は1日4千円です。希望で昼食も用意があります。（別途昼食代300円）

利用の前に事前登録が必要で、利用日前日の予約制ですが、空きがあれば、当日朝の申し込みも可です。市外の方も可ですが、久喜市内の方が優先です。病気の症状により、外来受診による医師の判断が必要な時もあります。

開所して一ヶ月ですが、すでに57名の方が登録をしています。これまで長年要望してきた子育て支援の重要施策が大きく前進しました。多くの子育て世代に喜ばれています。

女性議会が開かれました

10月27日 女性議会が開催されました。団体推薦9人 公募1人 高校生5人の方々が質問に立ちました。高齢者一人暮らしの方への取り組み、理科大跡地利用について、子育て支援の取り組み、防犯体制の強化、道路・通学路の安全対策、公共交通の整備充実、障がいのある方への医療福祉教育などの支援体制、など多岐にわたる質問が行われました。

理科大問題での質問者は「大学の周辺には安全が大切な福祉施設がある。跡地利用は、マスタープランに基づき安易に決めずに市民主役のまちづくりを」と訴えました。

菖蒲、鷺宮、栗橋の各支所から建設課がなくなる



市の建設部がある「第2庁舎」ここに統廃合される

災害時対応などサービス低下が心配

地域密着で小回りの
きく建設課は必要！

9月11日全員協議会が開かれ、現在、菖蒲、栗橋、鷺宮の各総合支所にある建設課を本庁にある第二庁舎、建設部の各課に統合するとの報告がされました。

9月議会の補正予算では、第二庁舎改修が盛り込まれ、2016年4月(平成28年)には移動するとの計画です。

建設課は、道路の新設、補修や、道路が冠水した時などにも、被害が拡大しないよう手だてとるなど、日常生活に密着した事業を進めている事業部です。

先日の台風の際にも、いち早く危険箇所「通行止め」の対策など泊まり込みで対応しています。

このような状況の時、市民は今後第二庁舎まで行かなければならないのでしょうか。

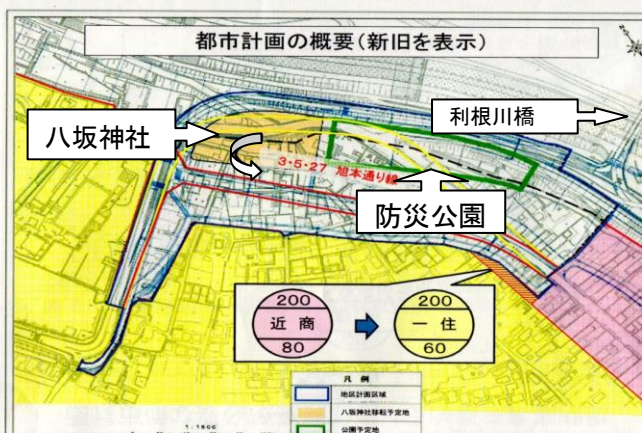
この建設課が各支所より遠い位置に移動することは、市のサービスが遠のくことと同じです。合併の弊害が拡大するもので、日本共産党は反対です。

栗橋地区

八坂神社はどこへ移動するのか

2015年11月1日、栗橋公民館で利根川堤防強化事業が現在どこまで進んでいるのか報告がありました。よく「八坂神社はどこに移動するのか」と聞かれます。下の図面上、矢印↓がある位置で「利根川上流河川事務所」南東の位置。現在の位置から利根川へ寄り、北へ移動することになります。面積の広さは変更しないとの説明です。

八坂神社の隣、枠で囲まれたエリアが「防災公園」となります。中ほどに示された2本線が新しくできる道路となります。「久喜市防災公園」をどういう計画にするのか、「地区計画」と呼ばれ久喜市が決めます。



防災センターや、栗橋関所の復元など地元の皆さんの思いを盛り込んだ計画にしてほしいものです。

マイナンバー制度、市民は「どうしたらいいの？」

心配その1

- ① DV被害者の番号が住所地を変更しないと加害者に渡ってしまいます。
- ② 施設入所の方の番号は誰が保管するのかなど大事なことは何も決まっています。



マイナちゃんに罪はないが

Qこれから何に
気をつければ良いの？

A・働いている方は、勤務先にマイナンバーを知らせる必要があります。これに便乗して「あなたの番号を知らせてください」と「なりすまし」など狙った詐欺が出て来ることが予想されます。自分の番号を知らせるときは慎重に、心配な場合は、自分から市などの相談窓口にお問い合わせしましょう。

マイナンバーフリーダイヤル
0120-95-0178

市役所でもマイナンバーのことで教えてくださいと言えば、担当課にすぐつながります。(22-1111)

久喜市消費生活相談室
0480-22-3925

Q番号はいつ届くの

A・11月初旬から簡易書留で、通知カード、個人番号カードの申請書、申請用の返信用封筒が同封され届きます。

Q通知が届いたら
どうすればいいの

A・来年1月以降に、「個人番号カード」を作ることができませんが、義務ではありません。また、メリットは殆どありません。そのまま保存しておけば良いと思います。

政官財の癒着産業
業になっている

マイナンバー制度は、「税と社会保障の」という前置きがある通り、税金の徴収を強化したい、という国の思惑があります。しかし、報道にあるように、富士通やNTTなどIT産業に役人が「天下り」し、多額の業務を受注しています。個人情報情報が民間にも渡るので危険がいつぱいです。責任は誰もとりません。